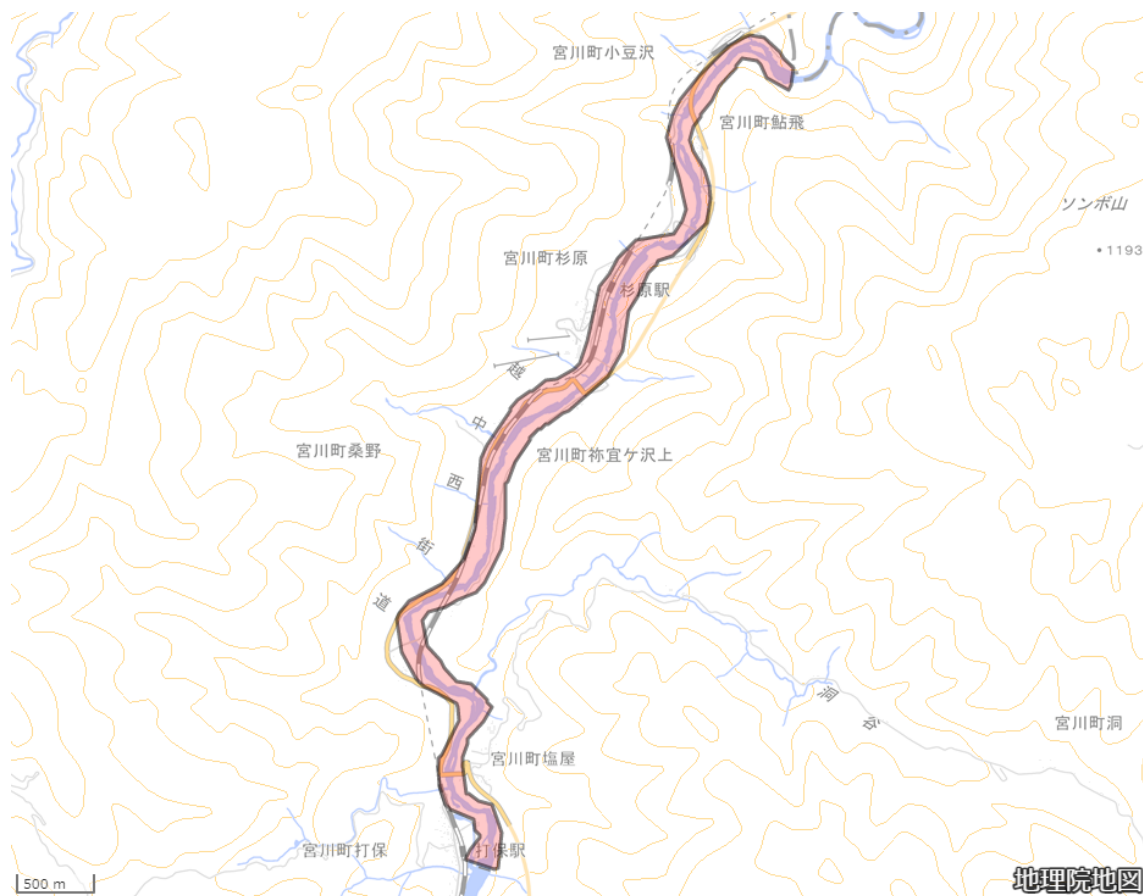


令和5年度 重点モデル区域候補地 【飛騨市】

1 設定区域

飛騨市宮川町打保～同市宮川町小豆沢地内



2 重点モデル区域の概要

- 本区域は宮川沿い5kmにわたるエリアで、特に宮川の中でも漁業の盛んな場所であり、多くの漁業者が関わっています。
- 飛騨市の森林の約70%を占める広葉樹の落葉は腐葉土になり、この土を通して川に流れ込んだミネラル豊富できれいな水の中には栄養価の高い石垢（藻）が生え、これを食べて元気に育った宮川の鮎は多くの釣り人を魅了し、飛騨清流みやがわ鮎釣り大会が開催されるなど他の地域からも多くの釣り客が訪れます。

3 目標

- 釣り、漁業などが盛んに行われ、観光資源でもある河川及び地域空間の散乱ごみ対策を行い、海洋ごみの発生抑制を図ります。

4 取組の方向性

- 本区域は宮川の下流に位置しており、上流から散乱ごみなどが流入。また、川沿いには国道 360 号が走っており、ポイ捨てごみが散見されます。
- 漁協組合員や地域住民によるごみ拾い、市のパトロールによるごみの回収を通じて散乱ごみ等の発生抑制対策を講じています。
- 漁業の盛んな場所であり、観光資源でもある宮川とその周辺地域の散乱ごみ対策を実施し、地域住民や地域外の釣り客に対する啓発など海洋ごみ発生抑制対策を推進します。

5 事業推進体制

- 新たに以下の関連機関との連携体制を構築し、海洋ごみ発生抑制対策を推進します。
 - ・ 宮川下流漁業協同組合
 - ・ 飛騨県事務所環境課